

(5月7日) : ベトナム株は小動き、投資家は米中対話結果を待つ

投資家は米中対話の結果を待っているため、ベトナム株式は4営業日続けての下落となった。

ホーチミン取引所のVN指数は火曜日に0.04%下落し957.56ポイントで取引を終えた。

VN指数は5/2からの4営業日で2.25%ほど下落している。

ベトナム株式は米国市場の良い恩恵を受けたにもかかわらず、ほかのアジア太平洋諸国と同様に下落した。

中国が2大経済大国の貿易関係について副首相が木曜と金曜に議論をするということについて確認したと示したことによって米国株は少し落ち着いた。

アナリストによると、米国からなされたタカ派的な発言は中国をよりハト派的な方向に向かわせ、米国内の経済を後押しするための金融政策を緩和させることに繋がるだろうとのことであった。

しかしながら、ベトナム株式の投資家は実際にどんな結果が出てくるのか不確かなので、警戒したまましているとMB証券(MBS)は語った。

投資家は株を取引きしようとしないので、VN指数は前場で高値を付け、前引け時点ですでに株価は下落していた。

後場は前日終値の957.97ポイント付近でほぼ横ばいの動きになった。

“投資家は今週の残りの日も米中貿易対話について注意深く観察するだろう”とMBSは語った。

出来高は1030万株ほど減少し1億4530万株ほどであった。

売買代金は3.35兆ドンで月曜日よりもわずかに増加した。

外国人投資家はホーチミン取引所で1550億ドンほど売り越した。月曜日には780億ドンほどの買い越しだった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.39%ほど上昇し、1.9%ほど下落していたところから反発した。

出来高は 5000 万株で売買代金は 5610 億ドンほどであった。

月曜日に比べて出来高で 13.6%、売買代金で 14.6%上昇した。

保険株が最もよく値上がりしたセクターだった。

バオベトホールディングス (BVH) は 4/24 から合計 21%ほど下落したが、昨日は 5.6%ほど上昇した。

米国とイランの緊張によって石油価格が上昇したことを受け石油関連株も上昇した。

ペトロベトナムドリリング (PVD) は 3.8%ほど上昇し、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) は 2.2%ほど上昇した。

反対に、銀行と証券株は依然として弱含んでいた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。